

第8回 応物セミナー

AIとロボットは 応用物理研究の現場をどう変えるのか?

講師 **一杉 太郎** (東京大学大学院理学系研究科 教授)

機械学習とロボットが「自動的・自律的」に実験的研究を進める時代が到来しました。研究現場にそれら技術の導入を進めれば進めるほど、「人間の研究者は何に注力すべきか」について、深く考えさせられます。そのような時代における「研究者の役割」が今、問われています。今後、我々研究者の働き方も変わるでしょう。本講演では、機械学習やロボットを活用して「科学的原理・解法や新物質・材料を発見し、実用化までの時間を短縮する」方策を考察します。世界の動向と最先端の取り組みを紹介し、応用物理研究の現場が今後どのように変化するのか、そして、どう変化させなければならないのか、大いに議論したいと思います。

日時

2022年**7月1日(金)** 13:30~16:30

会場

ハイブリッド開催 @Zoomウェビナー/応物会館(東京都文京区)

申込・入金締切

2022年6月27日(月) 正午

申込URL

<https://www.jsap.or.jp/obtseminar>

応用物理学会会員	10,000円
非会員	20,000円
学生(会員・非会員問わず)	5,000円

- 参加費については、申込締切日時までにお支払いください。「クレジットカード決済」「コンビニ決済」からお選びいただけます。
- 参加費のお支払いが完了した方に、6月29日(水)頃に、当日参加用ZoomURL、講義資料データをメールでお送りします。当日開始時刻になりましたらZoomのURLよりご入室ください。現地参加ご希望の方は、定員30名になり次第締め切りますので、お早めにお申し込みください。

■ 参加マニュアル等、詳細はHPをご確認ください。 問合せ先：応用物理学会事務局 白石 obtseminar@jsap.or.jp

